

WG 達成度シート

第2回

2023年 月 日

研修生	メンター	研修担当教員
-----	------	--------

研修部カリキュラム（基礎科目：第2クール） 第2クールの目標：発展的な統計学の講義（15コマ）ができる
--

A：統計ベースライン特習Ⅱ	
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 統計基盤知識欠落箇所を標準教材で修得する 統計検定準1級または1級程度の統計基礎知識を修得する 講義手法を修得する
講義形態	<ul style="list-style-type: none"> メンターとのグループ研修 ・研修生，メンター全員参加型研修
研修時間	1時間×13回
講義計画	<ul style="list-style-type: none"> グループ研修で基礎的な統計の知識習得を目指し学習をすすめる 研修部による指定図書等から，各自テーマを選んで講義を行う（質疑を含め60分講義の体験） 参加者からの質問やサポートを受け理解を深める 統計検定準1級または1級程度の知識習得を目指し学習をすすめる
テキスト等	必須テキスト <ul style="list-style-type: none"> James G., Witten D., Hastie T. & Tibshirani R. (2021) An Introduction to Statistical Learning, Second Edition. Springer. 統計検定準1級対応 統計学実践ワークブック. (330 pages) その他 適宜追加する
研修生の目標	<ul style="list-style-type: none"> 統計学を専門分野の学問に活かす 統計検定準1級程度の統計学の内容の全容を理解し応用する 基本的な講義の方法を模索する

B：統計教育力育成演習Ⅱ	
到達目標	専門分野の修士院生を対象とする講義方法を修得する
講義形態	メンターのもとで講義方法の修得
研修時間	約2ヶ月間中に1コマの実習（公開模擬講義60分を含む）
講義計画	<ul style="list-style-type: none"> 研修生・アシスタント・メンターでの講義研究 講義準備のためのシラバス作成と教材作成

	・公開模擬講義の実施 ・公開模擬講義の振り返りと改善
テキスト等	メンターにより指定
研修生の目標	・発展的な統計学の講義（15コマ）ができる。

C：統計研究力強化演習Ⅱ	
到達目標	専門分野の修士院生を対象とする講義方法および研究指導を修得する
講義形態	参画機関でのFD活動
研修時間	適宜
講義計画	・各参加機関の研究計画にのっとりFD活動を実施 ・研究指導のためのシラバス作成と教材作成
テキスト等	参画機関により適宜指定
研修生の目標	

個別科目	
選択予定の科目：コンサルテーション演習 教材開発演習 共同研究演習	
到達目標	将来のキャリアに関わる研究等を行う
講義形態	メンターの助言のもと各研究基盤を構築する
研修時間	1年半
講義計画	メンターの助言のもと各自計画する
テキスト等	適宜指定
研修生の目標	教育・研究のバランスの取れた人材になるようにする

<ul style="list-style-type: none"> ・研修生の到達目標（個別科目（オンライン講座含む）も含めて記載）
<ul style="list-style-type: none"> ・メンターからのアドバイス
<ul style="list-style-type: none"> ・研修担当教員（参画機関）からの意見